

## ②合同開催ワークショップのご案内

本ワークショップは、「景観・造園・環境」ならびに「レジャー・レクリエーション産業」の2つのワークショップが合同で、それぞれの立場・関心をベースにしつつ、今後の本学会として推進すべき新規事業に関わる企画を練ることを主眼とします。

このたびの学会大会では、「学会の活性化」がテーマに掲げられ、それを受けて特別講演ではサッカー協会の社会性のある先進的取り組みの紹介が予定され、さらに学会改革に当たって留意すべき重要な観点などは基調講演を通して得られるものと期待されます。引き続いてパネルディスカッションでは本学会が抱える問題点や社会的責務、対応が求められる社会への貢献や展開などに関する課題などが具体的に示されることでしょう。

さて本ワークショップは、前段の一連の流れを踏まえ、活性化のためのアイデアを加えながら、それらが果たして学会、そして学会員個人にとってどのような利益をもたらすか、社会のいかなるニーズに対応しうるものか、実現するに当たって予め検討・解決されるべき事柄は何か、実現のためにどのような戦略があるかなど、論点を絞って討論を深化させたいと思います。従って、特定テーマの話題提供などは敢えて企画せず、少し今までとは異なった角度からのアプローチで話し合いを展開したい所存です。

一方で、多くの視点・視野をお持ちの多様な学会員の皆様には効果が期待できる魅力的な話題や解決すべきテーマをお持ちであると思われれます。また、現在のわが国の社会的情勢などを鑑みれば、レジャー・レクリエーションに係る課題は山積されているといえましょう。ご関心の方々から新たなご提案をお寄せいただくかたちで、ワークショップのフロア全体で討論する形式を計画しております。

2年前（2002年度）から新たに始まったワークショップや分科会活動の推進をはじめ、学会大会の開催、学会誌の発行など、本学会が継続する既存事業の活性化に加え、新たな試みについても新規事業として立ち上げるべく、志（こころざし）の共有化とモチベーション喚起を図り、展開方法など具体的なレベルまで議論を掘り下げてみようと考えております。

本学会のさらなる活性化のため、そして学会員の皆様にとっても有益なものとするために、挑戦すべき新たな事業活動を構想・企画しようとするワークショップです。会員の皆さまの積極的なご参加をお待ち申し上げます。

コーディネーター：栗田和弥（東京農業大学）・嵯峨寿（筑波大学）